



2022年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月12日

上場会社名 株式会社 エービーシー・マート

上場取引所 東

コード番号 2670 URL <http://www.abc-mart.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小島 穰

TEL 03-3476-5452

四半期報告書提出予定日 2022年1月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	180,571	12.6	19,845	33.5	20,475	29.1	14,394	40.0
2021年2月期第3四半期	160,430	21.0	14,867	55.6	15,862	53.8	10,282	55.3

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 16,473百万円 (18.8%) 2021年2月期第3四半期 13,867百万円 (28.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	174.40	
2021年2月期第3四半期	124.57	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第3四半期	316,718	281,385	88.4	3,391.31
2021年2月期	317,832	278,943	87.3	3,363.55

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 279,916百万円 2021年2月期 277,624百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		85.00		85.00	170.00
2022年2月期		85.00			
2022年2月期(予想)				85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	254,600	15.6	30,400	55.8	31,200	46.6	20,950	9.0	253.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期3Q	82,539,646 株	2021年2月期	82,539,646 株
期末自己株式数	2022年2月期3Q	470 株	2021年2月期	470 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期3Q	82,539,176 株	2021年2月期3Q	82,539,176 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
決算データ資料	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年3月1日から2021年11月30日まで)における事業環境は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及に伴う感染者の減少や経済政策の効果等により、国内においては緩やかな回復がみられるようになりました。海外においては、新たな変異株の出現やサプライチェーンを巡る問題の長期化が懸念されており、先行きは不透明な状況が続いております。消費環境におきましては、商業施設も一部を除きほぼ通常営業(時短営業含む。)となり、街中への人出が増加しておりますが、消費が“モノ”の購買よりも精神面の豊かさを求める“コト”消費へ向く傾向にあります。

シューズ業界におきましても、コロナ禍における新しいライフスタイルが定着しつつあります。商品動向としては、スニーカーを中心としたスポーツシューズやカジュアルシューズの販売が引き続き好調ではありますが、レジャーやアウトドアでも使える商品需要が拡大しております。オンライン販売においては、引き続き増加傾向にありますが、実店舗の売上拡大につれて、店舗受取サービス(ネットで注文し店舗で受け取るサービス)の利用が増加しております。

このような状況下、当社グループは、デジタルコマースの強化、「GRAND STAGE」と複合業態店舗の拡大、スポーツシューズやスポーツアパレルを含めたライフスタイルカジュアルの拡充に対応してまいりました。出店につきましては、当四半期は国内外合わせて34店舗、累計期間で64店舗の新規出店を行いました。当四半期末時点の当社グループの店舗数は1,409店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、前年に比べ通常営業の店舗が大幅に増えたことから、売上高は前年同期比12.6%増の1,805億71百万円となりました。利益面につきましては、引き続き効率の良い店舗運営と経費の削減に努めたことから大きく改善し、営業利益は前年同期比33.5%増の198億45百万円、経常利益は前年同期比29.1%増の204億75百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比40.0%増の143億94百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

イ. 国内

販売戦略につきましては、客数の減少を補うための施策として、昨年実施したセールを控え、プロパー販売による客単価の改善と粗利率の向上に努めました。販売促進においては、若年層をターゲットとしたSNSによるデジタル広告の配信を積極的に行い、ブランドを基調としたトレンドアイテムの訴求を行いました。商品展開においては、著名アーティストや著名企業とのコラボレーションやナショナルブランドの限定商品の販売に注力いたしました。今年のファッショントレンドのスポーツサンダルは当四半期においても好調で、サンダルの売上が前年同期比およそ2.5割増となりました。キッズシューズやスポーツアパレルにつきましても、引き続き消費が拡大しております。ビジネスシューズやレザーカジュアルの販売動向につきましても、緊急事態宣言の解除を機に外出が増えたことでオフィス需要やアウトドア需要が増し好調となりました。

IT戦略といたしましては、デジタルコマースを拡大していくためのデジタル基幹システムの構築を進めております。店頭、Eコマース、スマホアプリなどから、商品・在庫・顧客・ポイント・受注出荷といった一元化された情報にアクセスできるよう環境構築を行っております。必要な情報をリアルタイムで連携し、お客様がどのチャネルからでも的確な情報を得られるようにすることが目的です。システム面ではフロントシステムを軽量化することでよりシームレスな関係構築を目指しております。上期までに、ポイント、在庫情報、商品情報、顧客情報の連携を完了しましたが、現在、受注出荷システムと店頭デジタルフロントシステムの構築を行っております。

店舗展開につきましては、地方郊外のショッピングセンターを中心に、当四半期で24店舗、累計期間で45店舗の出店を行い、当四半期末時点における国内店舗数は、1,059店舗となりました(閉店18店舗)。既存店におきましては、「GRAND STAGE」や「ABC-MART SPORTS」への業態変更と2バナー以上の複合業態への転換を伴う増床改装を積極的に進めてまいりました。当第3四半期連結累計期間においては、42店舗の改装を実施し、複合業態店舗は新店を含め28店舗出店の計52店舗となりました。

店舗の営業状況につきましては、第2四半期に続き当四半期もほぼ全店で通常営業(時短営業含む。)することができましたが、昨年に比べ客数が減少したため、当四半期の国内店舗の売上高増収率につきましては、売上高は全店で前年同期比0.3%減、既存店で前年同期比0.6%減となりました。当四半期累計期間の売上高につきましては、上期の大幅な回復が寄与し、全店で前年同期比12.9%増、既存店で前年同期比3.2%増となりました。

これらの結果、国内における売上高は前年同期比12.9%増の1,258億81百万円、セグメント利益は前年同期比28.2%増の178億6百万円となりました。

ロ. 海外

海外の店舗展開につきましては、当四半期までに韓国で15店舗、台湾で3店舗、米国で1店舗の新規出店を行いました。当四半期末(2021年9月30日現在)の海外店舗数は、韓国282店舗、台湾61店舗、米国7店舗、計350店舗となりました。(閉店 韓国16店舗)

海外の業績につきましては、為替は前年同期と比べやや円安水準にあり、韓国においてはウィズコロナによる経済政策が奏功し売上高は前年同期比14.6%増の351億55百万円となりました。台湾においてはデルタ株の感染拡大による外出制限により売上高は前年同期比11.7%減の49億69百万円となりました。米国においては供給面で不安要素があるものの消費が上向いていることから売上高は前年同期比13.7%増の151億56百万円となりました。なお、海外連結子会社はいずれも12月決算であります。

これらの結果、海外における売上高は前年同期比11.4%増の552億97百万円、セグメント利益は前年同期比114.3%増の20億5百万円となりました。

品目別販売実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比 (%)
スポーツ	94,190	104,068	10.5
レザーカジュアル	21,702	24,359	12.2
キッズ	11,851	14,821	25.1
サンダル	8,767	10,938	24.8
レディース	8,627	8,918	3.4
ビジネス	4,895	5,432	11.0
その他	10,395	12,033	15.8
売上高合計	160,430	180,571	12.6

(注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2 上記金額は、国内及び海外の合計で表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ32億8百万円減少し、2,220億13百万円となりました。主な要因は、有価証券や不動産の取得等による支出による現金及び預金の減少119億48百万円、店舗売上の増加による受取手形及び売掛金の増加45億31百万円、有価証券の取得による増加19億87百万円、及びたな卸資産の増加20億42百万円等によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ20億94百万円増加し、947億4百万円となりました。主な要因は、韓国ソウル市内の不動産の取得等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ35億56百万円減少し、353億32百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ24億42百万円増加し、2,813億85百万円となりました。主な要因は、円安による為替換算調整勘定の増加及びその他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね予定どおりに推移しており、2021年10月13日の「2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	138,669	126,721
受取手形及び売掛金	10,275	14,807
有価証券	7,957	9,944
たな卸資産	63,356	65,399
その他	4,997	5,209
貸倒引当金	△34	△67
流動資産合計	225,222	222,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,283	35,424
減価償却累計額	△17,900	△18,829
建物及び構築物(純額)	15,382	16,594
工具、器具及び備品	16,091	17,212
減価償却累計額	△11,092	△12,444
工具、器具及び備品(純額)	4,998	4,767
土地	17,078	16,518
建設仮勘定	221	2,910
その他	457	462
減価償却累計額	△391	△400
その他(純額)	66	62
有形固定資産合計	37,748	40,854
無形固定資産		
商標権	740	486
のれん	1,199	695
その他	3,126	3,805
無形固定資産合計	5,066	4,987
投資その他の資産		
投資有価証券	17,161	16,601
関係会社株式	2,563	2,563
長期貸付金	1,495	1,471
敷金及び保証金	25,453	25,503
繰延税金資産	2,523	2,241
その他	613	496
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	49,795	48,862
固定資産合計	92,610	94,704
資産合計	317,832	316,718

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,468	15,279
短期借入金	1,232	1,765
未払法人税等	8,720	2,496
賞与引当金	996	1,798
引当金	237	197
資産除去債務	152	178
設備関係支払手形	782	829
その他	10,554	10,834
流動負債合計	37,145	33,380
固定負債		
退職給付に係る負債	552	790
資産除去債務	359	348
その他	831	813
固定負債合計	1,743	1,952
負債合計	38,888	35,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,972	19,972
資本剰余金	24,043	24,043
利益剰余金	224,811	225,175
自己株式	△2	△2
株主資本合計	268,825	269,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,229	3,069
為替換算調整勘定	6,569	7,657
その他の包括利益累計額合計	8,799	10,727
非支配株主持分	1,318	1,469
純資産合計	278,943	281,385
負債純資産合計	317,832	316,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
売上高	160,430	180,571
売上原価	78,907	87,601
売上総利益	81,523	92,970
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,656	2,812
広告宣伝費	4,232	4,733
保管費	2,335	2,121
役員報酬及び給料手当	17,522	19,074
賞与	379	388
賞与引当金繰入額	1,716	1,797
退職給付費用	374	550
法定福利及び厚生費	2,928	2,957
地代家賃	18,173	20,166
減価償却費	3,744	4,025
水道光熱費	1,496	1,530
支払手数料	4,317	5,066
租税公課	1,134	1,232
のれん償却額	577	583
その他	5,063	6,082
販売費及び一般管理費合計	66,655	73,124
営業利益	14,867	19,845
営業外収益		
受取利息	48	49
受取配当金	304	90
為替差益	51	8
賃貸収入	707	783
広告媒体収入	25	25
その他	344	180
営業外収益合計	1,481	1,139
営業外費用		
支払利息	3	18
賃貸費用	362	463
その他	120	27
営業外費用合計	486	509
経常利益	15,862	20,475

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
特別利益		
固定資産売却益	5	803
投資有価証券売却益	420	74
新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金等	774	502
特別利益合計	1,200	1,381
特別損失		
固定資産除却損	131	149
減損損失	272	190
新型コロナウイルス感染症による損失	1,308	285
その他	16	—
特別損失合計	1,728	624
税金等調整前四半期純利益	15,334	21,231
法人税、住民税及び事業税	4,987	6,906
法人税等調整額	△45	△97
法人税等合計	4,942	6,808
四半期純利益	10,392	14,423
非支配株主に帰属する四半期純利益	110	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,282	14,394

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益	10,392	14,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,292	839
為替換算調整勘定	△1,816	1,210
その他の包括利益合計	3,475	2,050
四半期包括利益	13,867	16,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,757	16,322
非支配株主に係る四半期包括利益	110	150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	110,949	49,481	160,430	—	160,430
セグメント間の内部 売上高又は振替高	499	159	659	△659	—
計	111,449	49,640	161,090	△659	160,430
セグメント利益	13,889	935	14,825	42	14,867

(注) 1 セグメント利益の調整額42百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	125,368	55,203	180,571	—	180,571
セグメント間の内部 売上高又は振替高	512	93	606	△606	—
計	125,881	55,297	181,178	△606	180,571
セグメント利益	17,806	2,005	19,812	33	19,845

(注) 1 セグメント利益の調整額33百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2022年2月期 第3四半期 決算データ資料
(期間: 2021年3月1日~2021年11月30日)

1. 連結経営成績

(単位:百万円,%)

	2019年11月Q3期			2020年11月Q3期			2021年11月Q3期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	203,096	100.0	3.5	160,430	100.0	▲21.0	180,571	100.0	12.6
売上総利益	107,580	53.0	2.7	81,523	50.8	▲24.2	92,970	51.5	14.0
販管費合計	74,075	36.5	3.6	66,655	41.5	▲10.0	73,124	40.5	9.7
広告宣伝費	4,580	2.3	1.9	4,232	2.6	▲7.6	4,733	2.6	11.8
人件費	25,883	12.7	4.6	23,055	14.4	▲10.9	24,872	13.8	7.9
地代家賃	20,478	10.1	▲1.8	18,069	11.3	▲11.8	20,065	11.1	11.0
減価償却費	3,597	1.8	8.5	3,738	2.3	3.9	4,009	2.2	7.2
その他	19,535	9.6	8.1	17,560	10.9	▲10.1	19,442	10.8	10.7
営業利益	33,504	16.5	0.7	14,867	9.3	▲55.6	19,845	11.0	33.5
経常利益	34,303	16.9	0.0	15,862	9.9	▲53.8	20,475	11.3	29.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	22,991	11.3	0.1	10,282	6.4	▲55.3	14,394	8.0	40.0
棚卸資産	72,610	-	▲0.7	70,231	-	▲3.3	65,399	-	▲6.9
1株当り四半期純利益(円)	278.74	-	-	124.57	-	-	174.40	-	-
期中平均株式数(千株)	82,534	-	-	82,539	-	-	82,539	-	-

2. 単体経営成績

(単位:百万円,%)

	2019年11月Q3期			2020年11月Q3期			2021年11月Q3期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	145,120	100.0	2.3	111,449	100.0	▲23.2	125,883	100.0	13.0
売上総利益	81,804	56.4	1.7	60,878	54.6	▲25.6	69,437	55.2	14.1
販管費合計	53,035	36.5	3.7	47,219	42.4	▲11.0	51,807	41.2	9.7
広告宣伝費	2,976	2.1	10.2	2,802	2.5	▲5.8	3,073	2.4	9.7
人件費	18,286	12.6	1.6	16,207	14.5	▲11.4	17,232	13.7	6.3
地代家賃	15,808	10.9	▲2.7	13,464	12.1	▲14.8	15,269	12.1	13.4
減価償却費	1,929	1.3	11.6	1,950	1.8	1.1	2,181	1.7	11.8
その他	14,033	9.7	12.4	12,794	11.5	▲8.8	14,050	11.2	9.8
営業利益	28,768	19.8	▲1.7	13,658	12.3	▲52.5	17,629	14.0	29.1
経常利益	29,700	20.5	▲2.6	14,887	13.4	▲49.9	18,468	14.7	24.1
税引後四半期純利益	20,206	13.9	▲1.2	9,820	8.8	▲51.4	13,072	10.4	33.1
1株当り四半期純利益(円)	244.83	-	-	118.98	-	-	158.38	-	-
期中平均株式数(千株)	82,534	-	-	82,539	-	-	82,539	-	-

3. 海外セグメント

(単位:百万円,%)

	2019年11月Q3期		2020年11月Q3期		2021年11月Q3期	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	58,268	7.9	49,640	▲14.8	55,297	11.4
セグメント利益	4,210	19.5	935	▲77.8	2,005	114.4
為替レート	3.52(円/1NTD)、109.38(円/1USD)		3.60(円/1NTD)、107.47(円/1USD)		3.87(円/1NTD)、108.55(円/1USD)	

4. ABC-MART KOREA 経営成績(期間:2021年1月1日~2021年9月30日)

(単位:百万円,%)

	2019年9月Q3期			2020年9月Q3期			2021年9月Q3期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	38,854	100.0	3.3	30,680	100.0	▲21.0	35,155	100.0	14.6
売上総利益	18,073	46.5	2.2	13,056	42.6	▲27.8	15,968	45.4	22.3
販管費合計	14,583	37.5	0.7	12,975	42.3	▲11.0	14,150	40.3	9.1
営業利益	3,489	9.0	8.2	81	0.3	▲97.7	1,818	5.2	2,129.8

*1 ABC-MART KOREAは12月決算であります。

2022年2月期 第3四半期 決算データ資料
(期間: 2021年3月1日~2021年11月30日)

5. 国内状況

(単位:百万円,坪)

	2020年2月期		2021年2月期				2022年2月期		
	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期
在庫金額	48,866	45,203	48,009	44,821	45,117	41,137	43,779	41,678	41,339
売場面積 ※1	79,189	79,056	80,670	81,188	82,165	81,356	82,810	83,388	85,499

※1 四半期末月時点の面積

(単位:千DL)

	2020年2月期		2021年2月期				2022年2月期		
	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期
デジタル比率※2	8.8%	8.6%	18.4%	11.3%	17.2%	13.5%	14.5%	13.3%	12.5%
免税比率	5.9%	6.5%	0.5%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
アプリDL(四半期ベース)※3	851	749	565	487	481	517	483	406	396
アプリDL(累計)	6,480	7,230	7,779	8,266	8,747	9,264	9,747	10,153	10,549

※2 ネット通販、ichock(店頭販売倉庫出荷)含む。

※3 アプリDLはアプリダウンロード数です。

6. 国内出店・閉店の状況

	前期末	2022年2月期			Q3期
		出店	閉店		
路面店	87	2	2		87
商業ビル	137	2	5		134
S C	567	38	10		595
N S C	85	0	0		85
ロードサイド	104	0	0		104
アウトレット等	52	3	1		54
計	1,032	45	18		1,059

7. 海外出店・閉店の状況

	前期末	2021年12月期			Q3期
		出店	閉店		
韓国	283	15	16		282
台湾	58	3	0		61
米国	6	1	0		7
計	347	19	16		350

※ 海外子会社各社は12月決算であります。

国内外計	1,379	64	34		1,409
------	-------	----	----	--	-------

業態別店舗数

	前期末	2022年2月期				Q3期
		出店	閉店	改装店		
グランドステージ	30	4	0	12		46
プレミアステージ	20	0	0	▲1		19
メガステージ	24	0	0	▲2		22
ABCスポーツ	34	13	3	29		73
ABCマート(上記除く)	795	26	11	▲33		777
レディース業態	35	0	1	▲2		32
アウトレット業態	53	2	1	▲2		52
その他	41	0	2	▲1		38
計	1,032	45	18	0		1,059